

業務状況説明書

(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

安城市下水道事業

下水道事業の実施状況（令和５年度下半期）

1 事業の概況

（１）下水道整備

衛生的な生活環境と河川等の水質保全を図るため、計画的に下水道の整備を進めました。

令和５年度実施地区…赤松、福釜南、和泉中

【公共下水道の状況】

（令和５年度末）

供用面積	行政人口	供用区域内人口	普及率	接続人口	接続率
2,536ha	188,010人	156,369人	83.2%	145,569人	93.1%

【農業集落排水の状況】

処理区域面積	処理区域内人口	接続人口	接続率
52ha	1,899人	1,883人	99.2%

（２）耐震化

大規模地震の発生に備え、重要な幹線における管きよ及びマンホール耐震補強工事を行いました。

令和５年度実施地区…箕輪町（管きよ耐震補強工事）、明治本町（マンホール耐震補強工事）

【耐震化の実施状況】

（令和５年度末）

管きよ	マンホール		
耐震補強	浮上防止	耐震補強	浮上防止＋耐震補強
延長876m	33か所	7か所	5か所

（３）下水道接続

（各年度末）

	令和５年度	令和４年度	増減	前年比
接続戸数	65,833戸	64,649戸	1,184戸	101.83%
有収水量	15,190,906 ^{m³}	15,210,547 ^{m³}	-19,641 ^{m³}	99.87%

※公共下水道及び農業集落排水の合算値で表示しています。

2 経理の状況

(1) 収益的收入及び支出

(令和5年度末) (千円:税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	事業収益	3,216,386	1,594,095	1,557,325	3,151,420	97.98%
	営業収益	1,679,771	881,748	808,193	1,689,941	100.61%
	営業外収益	1,484,212	660,006	749,023	1,409,029	94.93%
	特別利益	52,403	52,341	109	52,450	100.09%
支出	事業費用	3,111,571	616,716	2,439,190	3,055,906	98.21%
	営業費用	2,892,871	503,671	2,333,749	2,837,420	98.08%
	営業外費用	217,498	112,108	105,276	217,384	99.95%
	特別損失	1,102	937	165	1,102	100.00%
	予備費	100	0	0	0	0.00%

(2) 資本的收入及び支出

(令和5年度末) (千円:税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	資本的收入	1,933,484	252,149	1,482,980	1,735,129	89.74%
	企業債	906,600	0	824,100	824,100	90.90%
	一般会計出資金	446,849	240,000	137,000	377,000	84.37%
	受益者負担金	87,527	12,149	76,372	88,521	101.14%
	国県支出金	492,508	0	445,508	445,508	90.46%
支出	資本的支出	3,289,270	795,082	2,275,072	3,070,154	93.34%
	建設改良費	2,031,340	173,259	1,638,967	1,812,226	89.21%
	企業債償還金	1,257,930	621,823	636,105	1,257,928	100.00%

令和6年度予算の概要及び事業の経営方針

1 令和6年度予算の概要

(1) 業務の予定量

接続人口	年間総処理水量	1日平均 処理水量	主要な建設改良事業	
			管きょ整備工事費	流域下水道建設費負担金
149,000人	16,108,000m ³	44,100m ³	1,112,199千円	109,557千円

(2) 収益的収入及び支出

(各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和6年度	令和5年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,415,000	3,333,000	82,000	102.46%
	営業収益	1,752,265	1,709,771	42,494	102.49%
	営業外収益	1,662,732	1,578,226	84,506	105.35%
	特別利益	3	45,003	-45,000	0.01%
支出	事業費用	3,311,000	3,207,000	104,000	103.24%
	営業費用	3,098,894	2,983,396	115,498	103.87%
	営業外費用	210,006	222,594	-12,588	94.34%
	特別損失	2,000	910	1,090	219.78%
	予備費	100	100	0	100.00%

(3) 資本的収入及び支出

(各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和6年度	令和5年度	増減	前年比
収入	資本的収入	1,664,000	2,098,000	-434,000	79.31%
	企業債	838,400	1,060,200	-221,800	79.08%
	一般会計出資金	332,259	431,513	-99,254	77.00%
	工事負担金	560	700	-140	80.00%
	受益者負担金	83,781	79,827	3,954	104.95%
	国県支出金	409,000	525,760	-116,760	77.79%
支出	資本的支出	3,003,000	3,419,000	-416,000	87.83%
	建設改良費	1,826,471	2,161,070	-334,599	84.52%
	企業債償還金	1,176,529	1,257,930	-81,401	93.53%

2 事業の経営方針

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、下水道施設の耐震化や老朽化に伴う更新に多額の費用が必要となる一方、財源は一般会計からの補助金などに依存している状況に加え、将来的には人口減少・節水意識の向上などにより使用料収入は減少することが想定されます。そのため、経営状況を分析し、事業の効率化及び合理化を図ることで、将来に渡り持続可能な下水道事業の経営を目指します。

また、下水道の役割や経営面の見通しなどについて、今後の目指すべき方向性を示すため、令和6年度には「下水道ビジョン」の策定及び「経営戦略」の見直しを行います。